

福岡県福祉サービス第三者評価の結果

【第三者評価機関】

名 称	特定非営利活動法人 北九州シーダブル協会		
所在地	〒803-0844 福岡県北九州市小倉北区真鶴二丁5番27号		
T E L	093-582-0294	F A X	093-582-0280
評価調査者 登録番号	14-a00029 14-b00076	14-a00026	14-00069

【福祉サービス施設・事業所基本情報】

◆経営法人・設置主体

法 人 名 称	しやかいふくしほうじん たちあらいまちしやかいふくしきょうぎかい		
	社会福祉法人 大刀洗町社会福祉協議会		
法 人 の 代 表 者 名	やなぎ このむ	設立年月日	昭和・平成
	柳 好		5 年 3 月 2 2 日

◆施設・事業所

施 設 名 称	おおぜき ほいくえん		施 設 種 別	保育所
	大堰 保育園			
施 設 所 在 地	〒830-1205 福岡県三井郡大刀洗町守部465-5			
施 設 長 名	えんちょう ながの よしこ		開 設 年 月 日	昭和・平成 21 年 4 月 1 日
	園 長 長 野 美 子			
T E L	0942-77-1402	F A X	0942-77-1404	
E メ ー ル ア ド レ ス	ozeki-hoiku@ktarn.or.jp			
ホ ー ム ペ ー ジ ア ド レ ス	http://www.tachi-shakyo.or.jp			
定 員 (利用人数)	80 (名)世帯 (現員 103 (名)世帯) ※該当を○で囲む			
職 員 数	常勤職員： 22 名		非常勤職員 13名	
専 門 職 員	園長 1名	栄養士1名 事務員1名	保育士 9名	
	保育士17名	調理員1名 看護師1名	調理員 4名	
施 設 ・ 設 備 の 概 要	居室 6 調乳室 1 遊戯室 1 事務室 1	給食室 1 検収室 1 トイレ 6 相談室 1	休憩室 1 会議室 1 倉庫 3 沐浴室 1	

◆施設・事業所の理念・基本方針

理 念	<ul style="list-style-type: none"> ・ 児童福祉施設として乳幼児の最善の利益を考慮しその福祉を増進します増進します。
基 本 方 針	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域交流や保護者支援を通して一人ひとり大事に育てます ・ 自然の中で体を思いきりうごかし健やかで柔軟な体を育てます ・ 体験型保育をとおし生命ある食を大切に作る心を育てます ・ 意欲的な表現の中で豊かな感性を育てます

◆施設・事業所の特徴的な取組

<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年に木のぬくもりのある園舎に建て替え、広場にはボルダリングを設置し園内でも体力づくりが出来る環境整備をした。また、保育室には体に優しいF-CON（光冷暖）を設置し、恵まれた環境の中で保育を行っている。 ・ 自然豊かな地域に立地していることを活かし、年齢にあったコースで散歩に出掛けたり広々とした園庭では運動や遊びを年間で計画し、子どもの体力づくりに力を入れている。 ・ 地域に愛される保育園、地域の中にある保育園を目指し、周りの方々や隣接する小学校と交流を持ちながら保育を行っている。 ・ 保育園の近くにある畑では野菜作りをし、生長を観察したり収穫したり、収穫した野菜は給食で提供し、食べ物に興味・関心を持てるよう取り組んでいる。 ・ 規定数以上の保育士を配置し手厚い保育に当たっている。

◆第三者評価の受審状況

評価実施期間	契 約 日	令和 3 年 6 月 14 日
	訪 問 調 査 日	令和 3 年 8 月 11 日
	訪 問 調 査 日	令和 3 年 10 月 16 日
	評価結果確定日	令和 3 年 12 月 10 日
受審回数（前回の受審時期）	今回の受審： 2 回目（前回 平成 28 年度）	

【評価結果】

1 総 評

(1) 特に評価の高い点

- 長い間、公立保育園として町の人々に愛されてきた「町の保育園」であり、地域住民の保育園に対する関心が高く、平成21年に民営化されても継続して信頼関係が築かれ、多くの協力が得られている。
- 田んぼの一角を借りて野菜を育て、野菜作りからクッキングに繋げる食育活動に力を入れて取り組んでいる。また、バイキング給食、行事食、郷土食の日を設定し、様々な食文化に触れる機会を設けている。
- 小学校に隣接し、卒園しても日常的に子ども達の姿を見て声を掛けることのできる環境が子ども達の安心に繋がっている。また、運動会等の行事の相互参加等、小学校とも密に連携が図られている。
- 園長を中心に、主任保育士、事務職員、2名の副主任、4名の専門リーダー、分野別リーダーを配置し、業務分担を組織化し、ゆとりのある職員配置の下、ゆったりと子どもに関わることのできる環境作りに取り組んでいる。
- 特別支援学校や大刀洗町子ども課、療育機関、社会福祉協議会、子育て支援センター等、関係機関と密に連携して情報を共有しアドバイスを受けて、園庭開放や保護者の相談対応や一時預かり事業にも取り組んでいる。
- 火災、地震、水害等の非常災害に備えたマニュアルを整備し、毎月避難訓練を実施して、子どもの安全確保のための取り組みを行っている。また、オムツや食糧を備蓄し、防災の日に備蓄食を皆で食べる等、防災への意識づけを行っている。

(2) 改善を求められる点

- 定期的な大学訪問を継続して行い、実習生の受け入れやプログラムを整備する等して、保育の担い手としての人材の確保、育成に向けた積極的な取り組みを期待したい。
- 環境整備、組織としての取り組みを踏まえた長期計画を作成し、保育園の将来の展望を可視化することで、保育の充実、質の向上に繋げていく事を期待したい。
- 新型コロナウイルス感染症対策の為、懇談会や保育参観、誕生会等が制限され、保護者との関わりが難しくなっている状況の中で、これまで以上にこまめな声掛けを心がけてコミュニケーションに努め、個別面談の在り方を検討し、子どもの情報を相互共有できる体制の構築を期待したい。

2 第三者評価の結果に対する事業者のコメント

今回二回目の第三者評価を受け、改めて職員で保育園の保育理念、基本方針や自己の保育に対して等再確認したり、現状把握や保護者への理解、周知への良い機会となりました。

1. 評価の高い点については、今後も職員一同取り組みを継続し、更なる質の向上に努めていきたい
2. マニュアルの徹底と状況にあった見直しをしていきたい
3. 改善を求められる点については、コロナ禍においてもできることを模索し、早急に取り組んでいきたい
4. 保護者との関りについては、個別面談の日を設ける等してこれまで以上にコミュニケーションがとれる体制づくりを目指していきたい
5. 保育士及び保護者に保育理念や基本方針、経営状況の把握の機会を設け理解を深めるように努める
6. 中長期的な運営、人材確保について定期的かつ計画的に実施できるよう職員会議等で情報を共有していきたい

今後も自己研鑽し、地域に愛される保育園を目指し、保育サービスや質の向上の努めていきたいと思っております。

3 共通評価基準及び個別評価基準の評価項目による第三者評価結果（別添）

I 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

I-1-1 (1) 理念、基本方針が確立・周知されている。

項 目		評価	コメント
1	I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	b	保育理念、保育方針、スローガンを見やすい場所に掲示、パンフレットやホームページに記載して周知を図っている。名札にも記載して、職員は常に理念を意識した保育の実践に取り組んでいる。また、入園説明会の中で理念や基本方針について説明し、保護者が理解できるように取り組んでいる。

I-2 経営状況の把握

I-2-1 (1) 経営環境の変化等に適切に対応している。

2	I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	b	保育事業全体の動向やニーズについて関係機関から情報収集し、利用状況や待機状況、経営状況の分析や内容の把握に取り組んでいる。行政と連携を図り、子どもの人数や保育のニーズ、経営状況の内容等の情報を共有している。
3	I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	b	経営環境や保育の内容、改善すべき課題を明確にした事業報告書や事業計画書を作成している。経営上の課題解決のために、職員会議の中で意見や要望を聴き取り、事業所運営や業務改善に取り組んでいる。

I-3 事業計画の策定

I-3-1 (1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。

4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	b	中・長期の計画として、人材の育成や防水壁の建設、園庭整備、ICT化の導入等を掲げている。大刀洗町社会福祉協議会と連携しながら、理念や保育方針の実現に繋がる取り組みを目指している。
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	b	職員研修やキャリアアップ研修、発達支援セミナー、異世代交流事業等の単年度の事業計画が策定されている。具体的な成果を設定し、定期的に職員会議の中で実施状況の評価を行っている。

I-3-1 (2) 事業計画が適切に策定されている。

6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	b	年度末に事業計画の実施状況を職員会議の中で検討し、評価・見直しを組織的に行い、次年度の事業計画の策定に繋げている。内容について、職員一人ひとりが理解出来る体制を整えている。
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	b	入園説明会や入園式後のメール発信により保護者への周知を図っている。入園のしおりにも内容を明記し、保護者が理解出来るように取り組んでいる。

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

I-4-1 (1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。

8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	b	年3回の巡回相談で明確になった課題について改善策を立てて取り組んでいる。また、コロナ禍で外部研修はリモートとなり、交代で随時受講し、職員一人ひとりの保育の質の向上に組織的に取り組んでいる。第三者評価は2回目の受審である。
---	---	---	--

9	I-4-(1)-②	評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	b	第三者評価結果を分析し、課題や改善点を職員全員で共有し、改善実施計画について話し合い、保育園運営や業務改善に反映出来るように取り組んでいる。
---	-----------	---	---	--

II 組織の運営管理

II-1 管理者の責任とリーダーシップ

II-1-1 (1) 管理者の責任が明確にされている。

10	II-1-(1)-①	施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	a	園長は、保育園全体の責任と役割を理解し、就業規則に役割と職務分掌を明文化している。災害や事故等の有事における責任体制を明確にして、職員全員が理解出来るように取り組んでいる。
11	II-1-(1)-②	遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	b	園長は、市の研修や保育協会園長会に出席し、意見や情報交換を行う中で、遵守すべき倫理規定、個人情報、就業規則、コンプライアンス規定等を理解している。法令遵守について具体的事例を挙げて職員に説明し、全員が理解出来るように努力している。

II-1-1 (2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。

12	II-1-(2)-①	保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	b	園長は、職員の能力や特技を把握し、誕生会を交代で行う等、職員間で助け合いながら行事に取り組むことで全体の質の向上に繋げている。外部研修や資格取得を奨励し、職員の子どもを見る目と考察力の向上に取り組んでいる。
13	II-1-(2)-②	経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	b	園長は、人事や財務、労務について理解している。支援児のいるクラスには複数担任制を導入し、時短勤務や休暇が取りやすい環境作りに取り組んでいる。適材適所に人員配置を行い、組織内改革や業務改善に取り組む、経営改善や業務の実効性を高めている。

II-2 福祉人材の確保・育成

II-2-1 (1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。

14	II-2-(1)-①	必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	b	園長は、必要な人員体制の確保を目指し、保育士養成学校に求人案内を送付したり、就職フェアで説明会を行っている。また、保育士の増員や看護師、栄養士などの専門職の配置を行い、人材の育成と確保に取り組んでいる。
15	II-2-(1)-②	総合的な人事管理が行われている。	b	採用、配置、異動、昇進、昇格等の基準を明確化し、職員に説明している。毎年採用試験を実施し、内部登用制度も活用し、職員の定着に繋げている。年度初めに個人の目標を設定し、年度末に自己評価を行っている。

II-2-1 (2) 職員の就業状況に配慮がなされている。

16	II-2-(2)-①	職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	a	職員の心身の健康と安全の確保、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の両立）に配慮し、育児休暇、積極的な有給休暇の取得や勤務時間の希望（時短勤務等）も柔軟に取り入れ、働きやすい職場である。職員の意見や要望、悩み等の相談を受け、解決に向けて努力している。
----	------------	------------------------------------	---	---

II-2-1 (3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。

17	II-2-(3)-①	職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	a	「期待する職員像」を保育園として示し、職員一人ひとりが理解している。年度初めに職員一人ひとりの目標を設定してもらったうえで面談を行い、年度末に自己評価を行い、再度面談をして進捗状況を確認することで、保育の質の向上に取り組んでいる。
----	------------	-------------------------	---	---

18	Ⅱ-2-(3)-②	職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	a	毎年「研修年間計画」を策定し、職員の知識や技術、専門資格について研修受講を奨励し、職員一人ひとりに合わせた育成の取り組みを行っている。また、定期的に研修計画の評価と見直しを行っている。
19	Ⅱ-2-(3)-③	職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	b	外部や内部の研修を階層別、職種別、テーマ別の研修に分かれて職員が受講し、知識や技術の向上と意識の高揚に繋げている。研修報告は回覧し、内容の共有に努めている。職員が自己研鑽に取り組み、意欲的に働ける職場環境を目指している。
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。				
20	Ⅱ-2-(4)-①	実習生等の福祉サービスに関わる専門職の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	b	実習生の受け入れ体制のマニュアルや守秘義務、オリエンテーションの実施方法を明確化している。学校と連携し、実習内容、実施状況を検討し、効果的な育成プログラムを用意している。

Ⅱ-3 運営の透明性の確保

Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。				
21	Ⅱ-3-(1)-①	運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	a	ホームページや広報誌、パンフレットを整備し、保育事業の実践状況や活動内容の公表を行っている。また、地域の会議に積極的に園長が参加して、保育園の内容や取り組みを伝え、保育園運営の透明性を確保し、情報公開を行っている。
22	Ⅱ-3-(1)-②	公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	b	事務、経理等の会計規則は整備され、契約や決済のルールが確立し、外部の専門家に事務や経理について助言を得る等、業務執行に関わるチェック体制が整備されている。

Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献

Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。				
23	Ⅱ-4-(1)-①	子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	a	「地域との交流」を基本方針に掲げ、小学校や町内の運動会に参加し、職場訪問や菅野ミニデイ、工場見学等に出かけ、保育園の行事にも地域の方が参加している。地域に愛される保育園を目指し、地域の方と子ども達の定期的な交流が行われている。
24	Ⅱ-4-(1)-②	ボランティア等の受け入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	b	ボランティア活動は地域と保育園を繋ぐ柱となるとの思いから、受け入れ態勢を整え、誓約書（守秘義務）や手続き用紙を整備して、保護者の承諾を得て、ボランティアを受け入れている。毎月の読み聞かせボランティア、菜園の整備等をお願いしている。
Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。				
25	Ⅱ-4-(2)-①	保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	a	子どもの保育支援や保護者支援に必要な社会資源、関係機関を明確にして、福祉事務所、児童相談所、保健所、病院、小学校、老人会等とネットワーク化を図り、保育の質の向上に取り組んでいる。
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。				
26	Ⅱ-4-(3)-①	地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	b	保育園の機能を活用し、月1回、園庭を地域に開放し、子育て支援や保育相談を行い、保育園の専門的な知識や技術、情報等を地域や保護者に提供し、信頼関係を築いている。

27	Ⅱ-4-(3)-②	地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	b	社会資源の活用に加え、自治会会長、民生委員等と情報交換して地域の福祉ニーズを把握している。保育や地域の課題について話し合い、保育の知識や技術を活かして解決に向けた支援を行っている。
----	-----------	---------------------------------	---	--

Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

Ⅲ-1-1 (1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。				
28	Ⅲ-1-(1)-①	子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	a	保育園の理念や基本方針を職員一人ひとりが理解し、常に意識して保育に取り組み、子どもの自立や意思を尊重した保育を行っている。また、接遇研修や人権研修、虐待防止研修を職員が交代で受講し、内容を共有している。
29	Ⅲ-1-(1)-②	子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。	a	プライバシーポリシーを玄関に掲示し、マニュアルを整備して、職員間で周知している。職員一人ひとりが意識しながら、子どものプライバシー保護に配慮した保育を行っている。
Ⅲ-1-1 (2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。				
30	Ⅲ-1-(2)-①	利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	a	保育園の特徴を分かり易く明示したパンフレットを作成し、ホームページで園の様子を積極的に発信している。見学者には、保育園の方針を説明し、質問にも丁寧に答え、事業所の情報が入手しやすい取り組みを行っている。
31	Ⅲ-1-(2)-②	保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	a	年度初めに保護者会を開催し、「入園のしおり」を使い、保育方針を具体的に園長が説明している。変更については、園内に掲示し、手紙を配布して緊急一斉メールで発信する等、周知に努めている。
32	Ⅲ-1-(2)-③	保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	b	転園の子どもに関して、場合によっては転園先に資料を送付したり電話で説明し、転園しても子どもが安心して過ごせる支援に取り組んでいる。卒園児の同窓会を開催し、事業所との関わりを大切にしたり取り組みを行っている。
Ⅲ-1-1 (3) 利用者満足の向上に努めている。				
33	Ⅲ-1-(3)-①	利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	b	行事毎に保護者アンケートを実施し、保護者の意見や要望を聴き取り、事業所運営や保育に反映させている。苦情解決窓口や第三者委員会を設置して、意見や要望、苦情等が言いやすい環境整備に取り組んでいる。
Ⅲ-1-1 (4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。				
34	Ⅲ-1-(4)-①	苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	a	玄関に意見箱を設置し、苦情解決窓口や責任者を明示し、意見や要望、苦情が速やかに解決できるように努め、保育園運営や保育の質の向上に繋げる取り組みを行っている。
35	Ⅲ-1-(4)-②	保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	a	担任や主任、園長と気軽に話せる雰囲気作りを心掛けている。今年度より新園舎となり、相談室を設置して、保護者が気軽に相談でき、安心して子どもを託せる環境を整えている。
36	Ⅲ-1-(4)-③	保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	a	送迎時に、職員は保護者と言葉を交わすことを心掛け、保護者からの不安や心配事を聴き取り、持ち帰って園長、主任と話し合い、回答を作成してその日のうちに迅速な対応を行っている。

Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。				
37	Ⅲ-1-(5)-①	安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	a	「安全委員会」を設置して、施設内外の安全について点検やマニュアルの見直しを行い、事故を未然に防ぐ体制を整えている。事故発生や不審者対策をマニュアル化し、再発防止の徹底にも取り組んでいる。園庭点検を週1回定期的実施している。
38	Ⅲ-1-(5)-②	感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a	健康管理マニュアルを整備し、感染症やかかりやすい病気を明記している。また、感染症が出たら玄関のボードに書いて発信し、注意喚起を行っている。「健康管理委員会」や担当者を設定し、非常時に対応できる体制を構築している。
39	Ⅲ-1-(5)-③	災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	a	火災や地震を想定した自主防災訓練を毎月実施し、子ども全員を安全に避難場所に誘導出来る体制を整えている。また、非常災害時の非常食、飲料水、オムツ等の非常用備品を備蓄し、いざという時に備えている。隣接する小学校と連携して避難できないか検討を始めている。

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。				
40	Ⅲ-2-(1)-①	保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	b	「大堰保育園マニュアル」を基に、園が目指す養護と保育を明文化し、各種会議を通して共通理解に努めている。定期的に書類の見直しを行い、担任、主任、園長で評価を行っている。
41	Ⅲ-2-(1)-②	標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	b	職員会議や毎日の保育現場の中で、保育振り返りカードを参考にして実施状況を確認し、その結果を踏まえて、年度末に保育の見直しを行っている。
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。				
42	Ⅲ-2-(2)-①	アセスメントにもとづく指導計画を適切に作成している。	b	入園時の個人面談やアンケート、行政子ども課からの情報を基にアセスメントを作成している。担任がクラスの眼で、主任が外からの眼で見て気づきを取り入れた指導計画を作成し、PDCAまでのプロセスを定め、職員全員で共有して、保育の実践に取り組んでいる。
43	Ⅲ-2-(2)-②	定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	b	定期的に指導計画の見直しを行い、具体的な目標、具体的な保育や支援、解決方法等の有効性について検証を行い、保護者の意向と承諾を得て、指導計画の見直しを行っている。
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。				
44	Ⅲ-2-(3)-①	子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	a	毎月職員会議を開催し、子どもの状態の変化や子ども、保護者のニーズについて話し合い記録し、職員間で情報を共有して、支援が十分でない場合には、速やかな対応が出来る体制を整えている。
45	Ⅲ-2-(3)-②	子どもに関する記録の管理体制が確立している。	a	個人情報保護規定と情報開示の観点から、子どもの情報管理体制の徹底に取り組んでいる。また、入園時にお便りやブログに子どもの写真を掲載することについて保護者の承諾を得ている。

A-1 保育内容

A-1-(1) 全体的な計画の作成			
	項目	評価	コメント
46	A-1-(1)-①		保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて全体的な計画を作成している。
		a	保育園の理念、保育の方針に基づき、子どもの発達過程を踏まえて、保育園や家庭での生活を通して保育課程を編成し、養護と教育の一体的な取り組みを行っている。
A-1-(2) 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開			
47	A-1-(2)-①		生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。
		a	新築の園舎は快適で、子どもが安全に心地よく過ごせるように、内外の設備や用具等を整備し、温度や湿度、換気、照明に配慮している。寝具は定期的に消毒し、おもちゃは消毒保管庫を使用して、衛生管理に取り組んでいる。
48	A-1-(2)-②		一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。
		a	日頃の保育での気づきや、巡回相談での指摘を受け支援が必要と思われる子どもの保護者と面談を行い、子ども自身の困り感が少なくなるように、保護者とも連携しながら対応している。発達に応じて職員を増やす等、柔軟に対応している。
49	A-1-(2)-③		子どもが基本的な生活習慣を身につけることのできる環境の整備、援助を行っている。
		a	保護者と情報交換しながら、子どもの家庭での生活状況や生活リズムを把握し、一人ひとりの発達状況に応じて自分でやろうとする気持ちを育み、生活習慣の習得が出来る支援を行っている。
50	A-1-(2)-④		子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。
		a	子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びが自発的に行われ、子どもが自らやり遂げた満足感や達成感を受け止め、生活と遊びが豊かになる保育に取り組んでいる。広い園庭や自然豊かな環境を活かした保育を行っている。
51	A-1-(2)-⑤		乳児保育（0歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。
		a	保育室の環境を乳児に合わせて安全で快適な環境を整えている。また、看護師を配置して、専門的な分野を活かしながら、子ども一人ひとりの健康面に気をつけ、保育士と連携して発達に応じた保育を行っている。
52	A-1-(2)-⑥		3歳未満児（1・2歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。
		a	子どもの自我の育ちを見守り、友だちの気持ちや関わり方を丁寧に伝え、子どもの育ちに合わせて、食事や衣類の着脱等の習慣を身につけ、子どもの状況に応じて、保護者と連携して支援に取り組んでいる。
53	A-1-(2)-⑦		3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。
		a	子どもの発達の特徴を把握し、一人ひとりの子どもの育ちに合わせて生活習慣の定着を図っている。友達と協力して何かを成し遂げる喜びと感動を経験し、集団生活の中で安定して過ごせるように支援している。お当番活動や異年齢活動も大切に行っている。
54	A-1-(2)-⑧		障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。
		a	障害のある子どもの発達過程や障害の状態を把握し、他の子ども達と一緒に成長出来る環境を整え、指導計画に基づいて、保護者や支援施設と連携し、障害のある子どもが安心して過ごせる支援に取り組んでいる。巡回相談を通して町と情報を共有し、長期にわたって見守っていく体制が整っている。
55	A-1-(2)-⑨		それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。
		a	子どもが安心して寛げる環境を整えるために、保育室の環境、保育内容、職員体制、保護者との連携を大切に、職員間で子どもの状態を把握している。長時間保育では、保育者同士が連携し、子どもの生活の様子や育ちの様子を正確に保護者に伝えることが出来るよう、申し送りを徹底している。
56	A-1-(2)-⑩		小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。
		a	児童要録を作成して小学校に引き継ぎ、巡回相談時に来園してもらう等、密に連携している。体験入学や小学1年生と交流を図り、子どもが小学校の生活に対する見通しを持てるように取り組んでいる。

A-1-(3) 健康管理				
57	A-1-(3)-①	子どもの健康管理を適切に行っている。	a	保育士、看護師、栄養士、調理員等職員全員が子どもの健康状態を把握して健康管理に取り組んでいる。保護者と事業所が、子どもの既往症や予防接種の状況、乳幼児健診等の情報を共有し、健康管理体制を確立させている。
58	A-1-(3)-②	健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	a	内科検診、歯科検診を定期的の実施し、毎月身体測定を行い、子どもの発育、発達状態を共有している。結果を保護者に伝え、再受診を依頼し、定期的に声を掛けて結果を確認している。
59	A-1-(3)-③	アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	a	入園前の保護者面談でアレルギー疾患、慢性疾患について聞き取りを行い、主治医と連携を図り、栄養士、看護師、保育士が連携して適切に対応している。食器や配膳の手配書を作成し、子どもが安全に安心して食事ができる体制を整えている。

A-1-(4) 食事				
60	A-1-(4)-①	食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	a	子どもの発達に合わせた調理や食事の介助、援助を行い、量についても一人ひとりに合わせている。菜園活動を積極的にを行い、収穫した野菜を使ってクッキングに繋げる食育活動を通して、食への興味を引き出している。バイキング給食、行事食、郷土食の日を設定し、いつもと違う食事の提供も行っている。
61	A-1-(4)-②	子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	a	子どもが美味しく安全に食事が出来るために、毎月検査会議を開催し、残食記録簿を作成し献立に活かしている。菜園で収穫した枝豆やオクラが給食に登場したり、ジャガイモ堀りで持って帰ったジャガイモで調理員にフライドポテトを作ってもらおう等、食を楽しめる環境を整えている。

A-2 子育て支援

A-2-(1) 家庭との緊密な連携				
62	A-2-(1)-①	子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	a	コロナ禍で保育参観や懇談会を控えているが、送迎時のちょっとした時間を利用して子どもの様子を伝える等、コミュニケーションに努めている。連絡帳を通して保護者と連携を図っている。
A-2-(2) 保護者等の支援				
63	A-2-(2)-①	保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	b	保護者が相談しやすい環境を整え、保護者の思いや意向、不安や悩みに応え、園長を中心に保護者を支援していく体制を築いている。
64	A-2-(2)-②	家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	a	虐待の定義や種類について保護者に説明し、虐待防止の啓発に取り組んでいる。マニュアルを整備して、日常保育の中であざや傷がないか確認し、虐待防止の徹底に取り組んでいる。行政や関係機関とも情報を共有し、虐待の予防に努めている。

A-3 保育の質の向上

A-3-(1) 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）				
65	A-3-(1)-①	保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	a	指導計画の評価を行い、職員が自己評価の中で振り返り、保育の改善や専門性の向上に繋げている。ケース会議や職員会議の中で保育実践を振り返り、組織的、継続的に保育の質の向上に取り組んでいる。